

## 各中核事業の個別事業戦略

### 石油精製販売事業

(1) 今後の事業環境変化に先んじ、抜本的な構造改革を推進します。

- ・ 今後予想される石油製品の国内需要減少を先取りした精製能力削減、需要構造の変化に的確に対応した精製設備の効率化・高付加価値化を推進し、製油所競争力の維持・向上に努めます。
- ・ バリューチェーン全ての再点検により、統合シナジーの最大化、スケールメリットの実現を図り、コスト競争力を飛躍的に高めることを目指します。
- ・ 成長するアジアマーケットを中心としたグローバルな事業展開を積極的に推進します。

(2) お客様のニーズに応える総合エネルギー企業を目指します。

- ・ ベストプラクティス実践により、お客様の満足度向上、ブランド力の強化に努めます。
- ・ 低炭素社会の到来を見据え、燃料電池、太陽光発電などの新エネルギー事業に積極的に取り組みます。

### 石油開発事業

(1) 事業環境の変化に柔軟に対応しながら、持続的な成長を目指します。

- ・ 原油価格の乱高下、資源ナショナリズムの高揚、資源獲得競争の激化、環境意識の高まりなど、事業環境の変化に柔軟に対応しながら、リスク管理の徹底を図りつつ、積極的な投資を通じ、グローバル石油開発企業を目指します。

(2) 技術の蓄積と産油国政府・事業パートナーとの信頼関係を通じてグローバルな事業基盤を強化します。

- ・ 両社の知見・ノウハウを組み合わせたきめ細かな操業を自ら手がけることで、技術を蓄積するとともに、産油国政府・事業パートナーとの関係強化を通じて、優良な事業機会の創出を図ります。

### 金属事業

(1) 銅事業を軸としたグローバルな一貫生産体制の確立を目指します。

- ・ 銅の需要は中・長期的に伸張する一方、銅鉱石の調達環境は厳しさを増すことから、銅鉱山開発を積極的に推進し、自山鉱比率向上・投資リターン獲得を図ります。
- ・ 革新的な新製錬技術の開発により、新たな資源ソースの確保を目指します。

(2) 高い成長が見込まれる分野において、トップシェア企業を目指します。

- ・ 電材加工事業においては、高度な技術力を背景とした顧客との緊密な連携により、高機能材料をタイムリーに市場に投入してまいります。
- ・ 環境および非鉄金属リサイクル事業を積極的に展開することによって、資源循環型社会の実現に貢献し、また、IT・エコ関連の部素材に使用されるレアメタルを安定的に確保します。
- ・ 今後の成長が期待されるチタン事業および将来のエネルギー分野を担う太陽電池向けポリシリコン製造事業を新たな中核事業へと育成します。